

科目名	保健医療福祉行政論 (Health、Medicine and Welfare Administration)			科目コード	167
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	(看護) 必修 (臨床) 選択	単位数 (時間)	2単位 (30時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	2 年次後期	関連DP	看護②③/臨床検査②
担当教員	竹之内 直人*、(未定)*、(未定)*、(未定)*				
授業概要	少子高齢化が急速に進展し、多様な健康課題への対応が求められる社会背景のなかで、人々の権利や意思を尊重した倫理的態度を身につけるために、人々の生活や健康を支える保健医療福祉行政のしくみはどのように構築されているか、現行の法制度の体系やそのシステムとしての機能について学び、将来像を展望する。(オムニバス方式)				
授業目標	1 保健医療福祉の法制度の変遷について、社会的背景を理解した上で、その概要を説明できる。 2 保健医療福祉行政の理念及び行政の役割、医療計画、健康危機管理について理解できる。 3 保健医療福祉行政の施策への住民参加と、計画策定・実施・評価のサイクルについて理解できる。 4 地域における社会福祉の援助と技術を理解し、地域福祉計画や福祉コミュニティの形成を考える。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	保健医療福祉行政の理念	保健医療福祉行政および財政の理念と仕組み 国・地方自治体の財政、予算の機能と原則	未定 (公衆衛生系)
2	地域保健法と地域保健体系	旧保健所法から地域保健法へ 愛媛の保健所の歴史、関係機関の機能・役割	
3	医療法と保健所	地域医療構想（ビジョン）、医療計画の6事業 愛媛県の医療圏、地域保健医療計画、立ち入り調査	
4	保健医療福祉制度と政策 法規と概念の変遷①	健康日本21, 健康増進法、がん対策基本法	
5	保健医療福祉制度と政策 法規と概念の変遷②	精神保健福祉法と精神保健対策、自殺対策、依存症対策	
6	保健医療福祉制度と政策 法規と概念の変遷③	感染症法・予防接種法と感染症対策	
7	保健医療福祉制度と政策 法規と概念の変遷④	健康危機管理と関係法規	
8	保健医療福祉政策の企画から実施・評価まで	地方公共団体の保健医療福祉計画の種類 計画策定プロセス・実施と評価。住民参加	
9	地域共生社会と地域福祉	地域福祉の概念や発展過程、社会福祉協議会の役割・機能を学ぶ	未定 (社会福祉系)
10	生活困窮者支援とコミュニティソーシャルワーク	生活困窮者自立支援制度等の理解と「個」を「地域」で支える実践事例を基にした方法を学ぶ	
11	相談援助の理論と方法	ソーシャルワークに必要な価値と倫理の意味を理解し、対人援助の技術を学ぶ	
12	児童福祉が取り組む課題	児童福祉の歴史や理念、児童虐待への取り組みを学ぶ	
13	権利擁護と成年後見制度	権利擁護の理解と成年後見制度等について学ぶ	
14	多職種連携とネットワーク形成	医療・保健・福祉の専門職やNPO・市民活動等との地域連携について学ぶ（災害時の福祉的支援も含む）	
15	住民参加と福祉コミュニティづくり	福祉教育や地域福祉に関する計画を通した福祉コミュニティ形成について学ぶ	
成績評価法	前半：筆記試験（60％）、後半部分：レポート（40％）		
教科書	野村陽子・加藤典子編：保健医療福祉行政論、保健学講座第5巻、メヂカルフレンド、2021		
参考図書等	図説国民衛生の動向2021/2022		
授業時間外の学習について	授業内に、次の授業に向けての予習課題を出すことがあります。		
関連科目	2 年次前期科目の 170 公衆衛生学・166 社会保障制度論と関連します。		
備 考	実 竹之内＊：医師（精神保健福祉センター）		